

# ウォーキングクラブ 10月定例会・竜吟の森から土岐川与助淵

実施日：2022.10.20



竜吟の森エアーズロックの百疊岩で注目を集める中、颯爽登場のクライマーの模範演技

10月に入ってから夏暑さが嘘の様に遠のき、当日は雲一つ無い快晴で風も無く気分爽快のウォーキング日和になりました。

JR金山駅改札口前に女性8名、男性7名の15名が参加されました。8時25分発の中津川行きに乗車し、ラッシュアワーで大変な混み様でしたが、大曾根駅で随分降りられて座席を全員確保する事ができました。釜戸に9時24分に到着、ホームの正面には「白狐の里」「河童の里」「竜の里」の大きな立て看板がありました。釜戸の街は民話の里で町おこしを計っており、観光の目玉にするべく、力を入れている事が良く分かります。

駅前には樹齢数百年の巨木の黒松は四方に枝を延ばしそびえており、葺(いらか)屋根の古民家の街並みは幾らかタイムスリップし、中山道の宿場町を思わせます。広場の右手には中山道の案内絵看板があり、駅から大湫宿(おおくて)のハイキングコースが描かれ魅力的な街道の名所旧跡が表示されていました。

静寂な街並みを通り抜けてJR中央線のガードを通り抜け、国道R19交差点渡ればドラゴン21の高さ4~5mの竜のダイナミックな丸い陶製モニュメントがお出迎いです。

ドラゴン21の駐車場広場で小休憩を取り、中央自動車道高架橋を抜けて竜吟の滝の不動川溪谷に沿って急坂のアスファルト道を息を弾ませながら

登り、やがて石段の途中の分岐を河原に下ります。

滝壺近くまで寄れる一の滝では自然石の飛び石歩行に神経を使います。ストックを用意された方は、スリップ転倒しないように3点支持を保ちながら慎重に足を運びます。

日頃の都会の歩きとは違い、神経を使いながらのウォーキングは緊張と快い疲れを覚えます。

一の滝の滝壺に近くまで至れば、飛沫が顔にかかるのも気にもせず、落差20m程の見事な真っ直ぐに落下する滝を見上げ感激しました。水面近くの水しぶきに虹が現れています。滝壺に落ちる水は正に竜吟の鳴き声か、そのものの轟音でした。

滝の鑑賞も程々に次の目的地「自然ふれあい館」に向かいます。

まもなく歩けば緑豊かな森の中にログハウスの建物「自然ふれあい館」です。

早速、休憩も兼ねて動植物昆虫の標本や、竜吟の滝写真パネルなど拝見し、自然環境の勉強をさせてもらいました。

また、手作りの木製玩具・食器や、わらじの他、藤蔓を利用した籠などが展示されています。

また、奥の部屋には学童用のボルダリングの壁面がありました。

これから先には二の滝・三の滝・えびす滝・あんま滝・昇竜の滝・梵天の滝など、溪谷に沿っての遊歩道は、自然石を利用した急登の石段は良く

整備されているが、高齢者にはかなりハードルの高い山道である事を実感。しかし、皆さんは慣れており注意しながらストックを巧みに使い、ゆっくり慎重に足を運びます。

最後の梵天の滝に至り、幾らかフラットなアスファルト道で皆さんに計り、水晶山に登るかどうかお聞きし、体力・時間を考えて予定変更し、水晶山は中止する事にしました。

この先の竜吟湖は外周 2.3km の農業灌漑用溜池です。既に稲刈りも終わり水位が落とされて満水状態の水位に比べ 3m 程下がり、湖岸の地肌が見えて山紫水明の湖畔の魅力がやや欠け残念な景観でした。

予定では水晶山山頂の東屋で展望を楽しみながらのランチタイムのつもりでしたが、急遽児童遊園地のベンチをお借りしてランチタイムしました。

奥様方から飴やらお菓子など差し入れがあり、お腹がくちくなりました。食後、百畳岩にロッククライミングもどきの技で山頂に登攀し、マスクを外して記念撮影をしました。

帰路も同じコースのピストンになりました。急坂の下りは登りよりも慎重に足を運びストックが有効に使われていました。再び「自然ふれあい館」

により小休憩をとり、手作りバッジの購入や、どんぐりの玩具を作られた方などお見受けしました。良い思い出と記念になれば何よりです。

釜戸駅で自由解散になり、「竜吟の里」グループは名古屋行き 14 時 11 分に乗車し帰路に就きました。我々、有志 4 名は電車を見送り「河童の里」に向かいます。

与助淵と言われる河童伝説の淵は釜戸駅から 1.5km 程で土岐川の上流にあります。

因みに土岐川は名前を変え名古屋では庄内川、定光寺では玉野川、多治見からは土岐川になり、源流は屏風山です。

雑草が綺麗に刈り込まれた左岸堤防を誤って辿り、草刈りの地元の方から親切に道を教えていただきました。Uターンして右岸を辿ればやがて与助淵、川幅が狭くなった土岐川を俯瞰し、説明看板を読み、物足りない風景にガッカリ感が残りましたが、全員納得して帰路に就き、15 時 11 分に乗車しました。

ところで、スマホ歩行計では今日 1 日の我が家までの歩数は 18 千歩、歩行 3 時間、歩行距離 12.4km でした。

(撮影 30 期北川健一・文 31 期宮田いわを)



ドラゴン 21 の内部は驚きの異次元空間



竜吟の森マップ前で今日のコースの確認



森の中の「自然ふれあい館」



壮観な一の滝に見とれ首痛



転ばぬ先のストック歩行